

商学部 2020 年度一般選抜入学試験（2020 年 2 月 16 日実施（予定））における
英語 4 技能試験利用方式の出願に必要なスコア（基準点）の一部変更について

商学部の 2020 年度一般選抜入学試験（2020 年 2 月 16 日実施（予定））における英語 4 技能試験利用方式の出願に必要なスコア（基準点）が下記のとおり一部変更となります。

商学部の 2020 年度一般選抜入学試験において、英語 4 技能試験利用方式受験希望者で、実用英語技能検定（英検）、TEAP、TOEFL iBT®, IELTS™, GTEC（CBT に限る）のいずれかの試験において、所定の基準点を満たし、出願時にスコアの証明書類を提出できる者が対象です。

「英語」（配点 300 点）、「国語」（配点 150 点）、「地理歴史、公民、数学」（配点 100 点）の 3 科目の総合点（550 点満点）で合否判定を行います。英語については、本学部の試験を受験する必要があります（1 科目以上の欠席科目があった場合は、合否判定の対象外となります）。ただし、入学試験問題は一般選抜方式と同じです。

◆出願に必要なスコア（基準点）

※下線箇所が 2019 年度商学部一般選抜入学試験からの変更点となります。

試験の種類	必要なスコア	
	2019 年度	2020 年度
実用英語検定（CSE2.0）	2 級以上	2 級以上
TEAP (TEAP CBT のスコアは不可)	2 2 6 以上	<u>2 2 5 以上</u>
TOEFL iBT®	4 2 以上	4 2 以上
IELTS™ (アカデミックモジュールに限る)	4.0 以上	4.0 以上
GTEC (CBT に限る)	—	<u>9 6 0 以上</u>

※2019 年 1 月 31 日に公開した【商学部 2020 年度一般選抜入学試験（2020 年 2 月 16 日実施（予定））における英語 4 技能試験利用方式の出願に必要なスコア（基準点）の一部変更について】より、一部取扱いが変更になっております。

※この情報は、2019 年 3 月現在のものであり、今後変更になる可能性もあります。詳細については、必ず 2020 年度一般入学試験要項でご確認ください。